

(社)日本道路  
建設業協会  
沖縄支部

# 支部だより

平成 24 年  
1月5日(木)  
第 5 号  
新春号

会員  
だより



株式会社 國場組  
執行役員(建設営業部長・土木統括部長)  
与那嶺 恵伸

## 創業80年と・・・私の作品

支部会員の皆様、新年おめでとうございます。  
今回は、(株)國場組の紹介と、私と道路の関わり  
について述べさせていただきます。

当社は、1931年(昭和6年)7月2日に創設され、  
昨年2011年に創業80周年を迎えました。

現在の琉球銀行本店裏で産声を発し、戦後の昭和  
22年に壺川に移転、昭和45年3月に久茂地の現  
國場ビルが完成し本社を移転しました。その後は  
幾多の苦難を乗り越え、現在に至っております。

当社では、毎年様々な地域貢献活動を実施して  
おりますが、当社ならではの企画として、平成1  
7年以降12月に、児童養護施設の子供達を映画に  
招待しており、昨年までに延べ1,967人の子供達  
に映画のクリスマスプレゼントをしております。

さて、私は、昭和53年4月に國場組に入社し、  
今年で34年にならんとしております。入社からは  
交通方法の変更、いわゆる730の年でした。  
現場での30数年を振り返ると、殆ど道路と橋梁  
工事に従事していたような気がします。

事例(作品)を挙げると、喜瀬橋、名嘉真改良、  
浦添西原改良、明治橋、安謝橋、百名高架、池  
田高架、南風原高架、宮城高架、喜屋武高架、  
東風平高架、津嘉山BOX、フルミ大橋等です。  
これらの多くの工事経験が技術の向上に繋がり、  
今の自分があるのだと思います。  
今でも車で自分の作品を通り、見るのが好きで、  
楽しみです。

国道58号 明治橋



県道屋我地仲宗根線  
フルミ大橋



会員  
だより



株式会社 小波津組  
代表取締役社長 小波津 英正

## 地域社会との絆を大切に!

新年あけましておめでとうございます。  
今年度もよろしくお願いいたします。

さて、今回の新春号では、当社が現場で行って  
いる「人と土木現場とのふれあい」について紹介  
したいと思います。

当社では、土木の日等に地域の人たちを現場に招  
き、重機試乗体験や工業高校の生徒による現場学  
習体験を実施したり、現場周辺地域の夜間パト  
ロールへの参加を行うなど、地域住民とのふれあ  
いを大切にしています。また、職員の子供と友達を  
現場に招き、父ちゃんの働きぶりやバックホウや  
クレーン等の建設機械のすごさを見せ、子供達に  
父ちゃんの仕事(土木)へ興味を持ってもらうよう  
にしています。

これからもこのような地域とのふれあい活動を通  
して、地域との絆を大切に、地域から信頼され、  
頼られる会社として、豊かな郷土を創ってい  
きたいと思っています。

重機試乗体験会  
「バックホウ  
のねさ」  
すこいのねさ!



「高校生現場学習  
体験  
に入りたいな!」  
小波津組



## 活動報告・トピックス

今年もどうぞ  
宜しくお願  
い致します。



### ①平成23年度安全パトロール

安全意識の高揚を図り  
「無事故・無災害」で!

安全委員会(石嶺委員長)は、平成23年12月9  
日(金)に平成23年度安全パトロール(第14回)を  
実施しました。

対象は、北部国道所管の国頭村内の4現場で(株)  
屋部土建、(株)大寛組各々2現場の臨場点検を行  
いました。点検は点検実施者(安全委員長)と安全  
委員(5名)、点検補助者(1名)の7名で行いま  
した。当日は、小雨交じりの北西の寒風が吹きさ  
び、波も高い荒天でしたが、各現場のご協力に  
よ、円滑に実施することが出来ました。

各現場の安全管理状況は、点検項目すべてに於  
いて総じて良好であり、関係者の安全に対する意  
識が高いことがうかがえました。

しかし、細部に於いては改善の必要があると思わ  
れる箇所も見られたことから、直接、現場に於  
て指導、助言し、改善を指示しました。

今後とも、各現場が「無事故・無災害」で竣工  
することを願って、安全パトロール報告とします。



「点検結果の講評状況」  
「平成21年度佐手地区  
道路改良(その1)」、  
(株)屋部土建  
(その2)



「現場説明状況」  
「平成22年度津武地  
区道路改良(その2)」、  
(株)大寛組  
(その3)

### 今月の主な活動予定

- ① H24 年度新春講演会及び道路建設懇談会
  - ・日時：1月10日(火)
  - ・場所：ザ・那覇テラス3F「アダン」
  - ・講師：菊池 沖縄総合事務局次長
- ② 第66回道路美化・清掃活動 [前半 Guru]
  - ・日時：1月17日(火)
  - ・場所：旭橋～山下間 (R58号、R331号)

## ②第65回 道路美化・清掃活動

気持ちよく新年を迎えるために!

第65回のボランティア活動を12月20日(火)に  
実施しました。今回は、師走の下旬に入り、各社  
とも大変忙しい時期にかかわらず、今年最後の活  
動ということで、多くの方々がありました。ごみ拾  
いの箇所は護国神社の入り口にもあたって  
おり、初詣の参観者も気持ちよく新春を迎えたこ  
とと思います。本活動は沿道の方々や通行人の方  
から時折、「ご苦労さま」と、労いと感謝の言葉  
をかけられます。佳きことは必ず天が見ていると  
言う気持ち今年も頑張っていきたいと思います。



那覇マラソンの影響? 何時もより多いゴミ

### ●活動参加状況(後半グループ)

1	(株)高橋土建	2名
2	(株)渡嘉敷組	1名
3	仲程土建(株)	1名
4	(株)南海建設	1名
5	南部舗道(株)	1名
6	南洋土建(株)	2名
7	日本道路(株)	1名
8	(株)NIPPO	1名
9	前田道路(株)	1名
10	牧港建設(株)	1名
11	(株)丸元建設	1名
12	(株)屋部土建	1名
13	琉球開発(株)	0名
計	参加社 12社/13社	14名

### 編集後記

昨年は、大雪、地震、台風、豪雨  
等々まさに災害の年でありました。

又、その年の漢字として「絆」と言う文字が選ば  
れたように、人と人との絆が再認識された年でもあ  
りました。反面、震災に乗じた悪徳行為、貧困ビジ  
ネスや会社の金を個人的にギャンブルに投じた等々、  
人の欲望や醜さが露わになった年でもありました。

さて、年末から大雪等の便りも増え、北国では道  
路の除雪作業に忙しくなっております。  
そこで雪と人の欲を道に掛て詠んだ歌を紹介しま  
す。

「欲深き人の心と降る雪は

積もるにつれて道と忘るる」

今年も支部だより発行頑張りますので、会員の皆  
様のご理解とご支援ご協力宜しくお願いします。

